クイックガイド

C-tune II

コンソールプログラム

COMPASS GPS コンソール

COMPASS GPS コンソールプログラムでは、ユーザーの作成・編集、ユーザーデータベース管理と HIPAA（米国個人情報保護規制）ログの閲覧が可能です。

「スタート」メニューからコンソールプログラムを開きます。リンクは、「Widex/COMPASS GPS」のサポートフォルダにあります。

管理ユーザーとして登録され、ツールを使用するにはログインする必要があります。ログインイニシャルとパスワードを入力してください。コンソールに初めてログインする際には、イニシャル「*ADM*」、パスワード「*GPS*」を使ってください。

コンソールプログラムが開くと、3 つの項目にアクセスできます。ウィンドウ左側の項目から選択します。

- **「ユーザー管理」** システムのユーザー登録・編集が可能です。
- **「データベース管理」** データベースの操作が可能です。
- **「HIPAA ログ」** ユーザーアクティビティを追跡し、HIPAA 規制に関する記録を参照できます。

ユーザー管理

この表示でユーザーの作成、編集、削除を行います。最初にアクセスした際には、初期設定の管理ユーザーのみが登録されています。

一覧には、C-tune II 用に指定されたすべてのユーザーのイニシャルとユーザーレベルが表示されます。

ユーザーの作成

1. ウィンドウ下部の「*新規*」ボタンを選択し、「*新規ユーザーの作成*」ダイアログボックスを開きます。
2. 新規ユーザーのイニシャルを入力します。これは、C-tune II にログインする際に入力する必要があるユーザー名です。「イニシャル」フィールドには 3 文字入力できます。
3. 「*氏名*」を入力します。
4. 「*パスワード*」を入力します。「パスワード」フィールドの上には、パスワードの強さが表示されます。アルファベットの大文字と小文字および数字を組み合わせると強いパスワードとなります。
5. 「*パスワードの確認*」フィールドに、再度同じパスワードを入力します。最初と同じパスワードを正確に入力する必要があります。
6. 「*ユーザーレベル*」を選択します。「*管理者*」（C-tune II と COMPASS GPS コンソールのすべての機能にアクセス可）または「標準ユーザー」（C-tune II へアクセス可）のどちらかのレベルを選択します。
7. 新規ユーザーを登録したら「*OK*」で閉じます。これで、ユーザーが一覧に表示されます。

ユーザーの編集

1. 編集するユーザーを選択します。
2. ウィンドウ下部の「*編集*」ボタンを選択します。「*ユーザーの編集*」ダイアログボックスが表示されます。
3. 必要な項目を編集します。
4. 完了したら「*OK*」を選択します。

ユーザーの削除

1. 削除するユーザーを選択します。
2. ウィンドウ下部の「*削除*」ボタンを選択します。ユーザーを削除してもよいかどうか確認するダイアログボックスが表示されます。
3. 続けるには「*OK*」を選択します。一覧からユーザーが削除されます。

データベース管理

この表示でデータベース管理操作を行います。

サービス

このセクションには複数のオプションがあります。必要なボタンを選択してください。

- **データベースのインポート：**インポートすることでデータベースを結合させることが可能です。ダイアログボックスが開き、インポートするデータベースを参照します。データベースを選択して「*開く*」をクリックします。
- **データベースのエクスポート：**データベースをエクスポートして、別の C-tune II システムや Noah データベースにインポートできます。ダイアログボックスが開き、エクスポートしたデータベースの場所を指定します。希望する場所を選択して、「*保存*」をクリックします。エクスポートされるデータベースは、Noah 4 形式なので、ユーザーを Noah データベースにインポート可能です。
- **データベースのバックアップ：**データベースのコピーを作成し、C:\ ドライブ（デフォルトの場所：C:\ProgramData\Widex\CompassGPS\Backup）に保存します。例えば、週に 1 回というように定期的にバックアップすることを推奨します。
- **データベースの復元：**現在のデータベースを過去にバックアップしたものと置き換えます。ダイアログボックスが開き、希望するバックアップを参照します。バックアップを選択したら、「*開く*」でデータベースを置き換えます。
- **新規データベース：**エラーが原因でデータベースの置き換えが必要な際に、バックアップファイルがない場合、新しい空のデータベースと置き換えることができます。既存のデータベースを削除する場合にも使用できます。
- **データベースの圧縮：**データベースファイルを整理して、空き容量を確保します。削除したユーザーが多い場合に有効です。
- **バックアップの場所：**バックアップファイルの保存先を指定します。ユーザーの容量ではないシステムの場所を選択します。「…」ボタンをクリックしてバックアップフォルダを参照し、「*保存*」を選択して場所を保存します。

HIPAA ログ

HIPAA（ Health Insurance Portability and Accountability Act.）は、コンピューター上における個人情報保護に関する規制です。この要件には、ユニークな ID とパスワードの作成、ユーザーアクティビティの記録などが含まれます。

HIPAA ログを使用すれば、ユーザーの基本情報に対する変更などのユーザーアクティビティや、オージオグラムやフィッティングなどのデータベース基準の操作を追跡できます。

HIPAA ログ表示を開くと、アクティビティの一覧を確認できます。一覧では、さまざまなフィルターを使用できます。

- **日付、時刻：**選択した特定の日付や時刻に関連する項目だけを表示します。
- **アクティビティ：**項目を表示するアクティビティを選択します。一覧がすぐに更新され、選択したアクティビティタイプだけが表示されます。

HIPAA ログを停止したい場合、「*HIPAA ログを有効にする*」のチェックを外します。

「*エクスポート*」を選択して、HIPAA ログをエクスポートすることもできます。エクスポートしたファイルは、任意のテキストエディターで開くことができます。

この文書は、電子データで供給されています。印刷版をご希望の場合は、http://widex.pro/gps-startup-guide で無償で入手できます。配送には 7 営業日ほどかかります。また、文書は http://widex.pro/gps-startup-guide からもダウンロードできます。

Copyright © Coselgi.無断複写・転載を禁じます。

文書バージョン：3.0.発行日：2020 年 5 月